『鹿島田病院職員の新型コロナウイルス感染についてのご報告』

10月12日夜、勤務中の看護師が発熱した為、直ちに抗原検査を行い、結果新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明しました。

当該職員については、感染判明の時点で無症状でありましたが隔離・帰宅させ、現在も療養しております。

当病院としては、院内感染防止対策マニュアルに則り、同日夜に病院内の消毒、当該病棟内のゾーニング・防護服着用等の対応、翌日 10 月 13 日から職員 25 名、入院患者さん 32 名の PCR 検査を実施し、全員陰性を確認しました。

また、潜伏期間を踏まえ疑わしい症状のある職員と入院患者さんには抗原検査を行いましたが、これまでのところ陽性者は確認されておりません。

以上より、10月24日より緊急時感染防御体制を解除し発生前の体制といたします。 ただし入院患者さんの安全を第一に考え、面会は引き続き11月30日まで原則禁止といたします。

この間、皆さまには多大なご迷惑とご心配をおかけし誠に申し訳ございませんでした。 今後も職員ひとり一人が更なる感染防止を心がけ、あらためて徹底した感染予防対策に 取り組んで参ります。

皆さまのご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

令和2年10月23日 医療法人社団育成会 鹿島田病院 院長 月川 賢